

平成26年1月三木市教育委員会（定例会）会議録

◇ 日 時

- 1 開 会 平成26年1月23日（木）午後2時00分
- 2 閉 会 平成26年1月23日（木）午後4時00分

◇ 場 所 三木市役所 2階 職員厚生室

◇ 会 議

- 1 開 会
- 2 会議録署名委員の指名
- 3 会議録の承認
- 4 審議事項

(1) 議決事項

報告第 6 号 三木市立中学校における事故調査委員会委員の委嘱について

議案第20号 平成25年度三木市スポーツ賞被表彰者の決定について

(2) 協議事項

協議事項12 三木市立中学校における事故調査委員会の開催について

協議事項13 幼保一体化アンケートの結果について

(3) 報告事項

5 そ の 他

(1) 次回定例教育委員会の開催日時について

6 閉 会

◇ 会議に出席した者の職氏名

教育委員	1 番	教 育 委 員 長	里 見	俊 實
	2 番	教育委員長職務代行者	水 島	慶 子
	3 番	教 育 委 員	稲 見	秀 穂
	4 番	教 育 委 員	井 口	徹
	5 番	教育委員（教育長）	松 本	明 紀
事 務 局		教 育 部 長	山 本	公 大

教 育 総 務 課 長	石 田 寛
教育環境整備課長	井 上 博 務
学 校 教 育 課 長	古 谷 昭 文
文化スポーツ振興課長	松 村 正 和
教育センター所長	梶 本 佳 照
図 書 館 長	告 野 幹 也
教育総務課主査	石 田 英 之
教育総務課主任	堂 元 誠 二

傍 聴 者 3 人

◇ 会議内容

委員長が議事の進行について、議案第20号は被表彰者の決定案件、協議事項13は政策形成過程にある案件であるため、三木市教育委員会会議規則第7条第1項ただし書きの規定により、会議の最後において非公開で審議することについて委員に諮り、同意された。

1 開 会

委員長が平成26年1月三木市教育委員会定例会の開会を宣言した。

2 会議録署名委員の指名

委員長が本日の会議の会議録署名委員に、水島委員長職務代行者と稲見委員を指名した。

3 会議録の承認

委員長が平成25年12月臨時会の会議録について委員に諮り、全員一致で承認された。また、平成25年12月定例会の会議録について、水島委員長職務代行者から一部表現について、稲見委員から発言内容の記載漏れについて修正を求める発言があった。委員長がこのことについて

て委員に諮り、全員一致で承認された。

4 審議事項

(1) 議決事項

【報告第 6 号】 三木市立中学校における事故調査委員会委員の委嘱について

○ 古谷学校教育課長が次のように説明した。

三木市立中学校における事故調査委員会委員の委嘱について、緊急を要したため、三木市教育委員会の権限に属する事務の一部の教育長への委任等に関する規則第 4 条第 3 項の規定により、臨時に代理したので、同条第 4 項の規定により報告し、その承認を求めるものである。三木市立中学校における事故調査委員会委員に弁護士の戸谷嘉秀氏、医師の山辺ゆかり氏及び教育関係者の中村晴信氏を委嘱するもので、委嘱期間は平成 26 年 1 月 17 日から平成 26 年 3 月 31 日までである。

委員長が報告第 6 号について採決を行い、全員一致で原案のとおり承認された。

(2) 協議事項

【協議事項 1 2】 三木市立中学校における事故調査委員会の開催について

○ 古谷学校教育課長が次のように説明した。

平成 26 年 1 月 9 日に三木市立中学校で発生した生徒転落事案の原因を究明するため、第三者委員会として、三木市立中学校における事故調査委員会を設置した。また、弁護士の戸谷嘉秀氏、医師の山辺ゆかり氏及び教育関係者の中村晴信氏を委員に委嘱した。事故調査委員会の日程については、第 1 回に事故の概要の確認、調査内容・方法の検討等を行い、第 2 回から第 5 回までは原因の調査に入り、生徒の体調、教職員の対応等について調査、審議し、第 6 回から第 7 回において調査のまとめをしていただく予

定である。月 2、3 回程度開催し、3 月末を目途に調査結果をまとめていただく予定である。第 1 回事故調査委員会は、1 月 24 日午後 3 時 30 分から三木市立教育センター中研修室で開催し、内容については、委員長の選出、事故の概要の確認及び今後の調査内容・方法の検討を予定している。なお、事故調査委員会は、個人情報扱うため、非公開とする。また、それぞれの事故調査委員会の終了後、教育委員会事務局から会議の概要について記者発表を行うとともに、遺族にも報告することとしている。

(井口委員) 事故調査委員会委員として弁護士、医師、教育関係者を委嘱しており、教育関係者については学校の安全体制を専門とされている方であるということで、適切な人選であると考えている。この事故調査委員会の体制で、スムーズに原因が究明されることを期待する。

(稲見委員) 教育委員会としても、事案の発生後、事実の隠ぺいやかばい合いなどが行われないよう留意しながら調査を行ってきたわけであるが、専門家による事故調査委員会が設置されたことにより、より客観的な視点及び専門的な見地から調査が行われると考える。

(松本教育長) 教育委員会は、生徒に対するアンケートの結果、教職員からの聞き取りの結果等の資料を事故調査委員会に提出するが、さらに事故調査委員会は、学校へ調査に赴き、聞き取り等を実施することになると考える。

(水島委員長職務代行者) 事故調査委員会による調査では、遺族の方の話を聴く機会はあるのか。

(松本教育長) 調査の内容や方法については、事故調査委員会委員が議論し、検討されることになるが、調査の過程で遺族の方の話を聴きたいという事故調査委員会からの申出があるものと考えている。

(里見委員長) 3 月末を目途に調査結果をまとめる予定であるが、

3月末までに調査結果がまとまらなければ、調査期間を延長することになるのか。

(松本教育長) 事故調査委員会による調査の過程で、さらに時間を要するということになれば、期間を延長して調査していただくこととなる。なお、事故調査委員会設置要綱において、委員の委嘱期間を延長できると定めている。

(里見委員長) 事故調査委員会委員は3人であるが、他の専門家の意見を聴く必要がある場合、その専門家の方には委員として事故調査委員会に加わっていただくのか、それともアドバイザーのようなかたちで意見を聴くのか。

(松本教育長) 調査の過程で、さらにある部分について専門家の意見が聴きたいという事故調査委員会からの要請があれば、その専門家を招へいし、委員として一緒に調査に加わっていただくこともあると考えている。

(里見委員長) 会議の概要を記者発表するとされているが、どのような内容を記者発表するのか。

(松本教育長) 事故調査委員会の会議の終了後、記者会見する予定としている。会議の内容は非公開であり、調査途中の内容も公表できないため、会議で話し合われた項目に加えて個人情報等に触れない範囲で会議の内容を記者発表したいと考えている。

(里見委員長) 個人情報や調査途中の内容には、特に留意していただきたい。また、記者発表の際には、その内容を教育委員にも報告いただくようお願いします。

(3) 報告事項

ア 学校教育課報告事項について

○ 古谷学校教育課長が次のように報告した。

第10回定例校園長会を1月10日に開催し、平成25年度12月末の生徒指導及び長期欠席児童生徒のまとめ、平成26年度

教職員人事異動等、平成２６年度三木市立幼稚園入園予定者数等について周知するとともに、１月９日に発生した三木市立中学校における生徒転落事案について報告した。また、１月１５日及び１月１６日に臨時校園長会を開催し、各校園での児童生徒の安全管理の徹底、子どもたちのケアなどについて周知した。

主要行事については、第３学期の始業式を小、中、特別支援学校は１月７日、幼稚園は１月８日に行った。志染中、三木東中、吉川中において、中学校のスキー実習を実施した。

今後の予定については、小学校・特別支援学校芸術鑑賞会を１月２９日に予定している。また、第５回よつば会を１月３１日に予定している。中学校のスキー実習については、三木中は１月２８日から、別所中は２月８日から、星陽中は２月２４日から実施する予定である。さらに、私立高校の入試が２月１０日、公立高校の推薦入試が２月１４日に予定されている。

次に、三木市子どものいじめ防止に関する条例の改正案について報告する。いじめ防止対策推進法の施行に伴い、三木市子どものいじめ防止に関する条例におけるいじめの定義をいじめ防止対策推進法の定義と整合させるよう、条例改正の方向で進めることとしており、１月１７日から２月１７日までパブリックコメントを募集している。条例改正の内容については、いじめの定義を「精神的な苦痛を感じている状態」から「心身の苦痛を感じているもの」に改正しようとするものである。なお、条例改正の施行日は、平成２６年４月１日の予定である。

（水島委員長職務代行者）現在インフルエンザで学級閉鎖を行っている学校はあるのか。

（古谷学校教育課長）広野小学校の１学級で学級閉鎖を行っている。

（里見委員長）インフルエンザが流行している時期でもあるため、今後は学級閉鎖の状況についても報告していただきたい。

（古谷学校教育課長）今後は学級閉鎖の状況についても報告する。

（里見委員長）三木市子どものいじめ防止に関する条例の改正につい

ては、平成26年4月1日に施行する予定となっているが、3月議会に提案する予定であるか。

(古谷学校教育課長) 3月議会に提案する予定である。

イ 教育センター報告事項について

○ 梶本教育センター所長が次のように報告した。

教育センターの事業については、12月25日に教職員対象の専門研修講座として、授業に活かす三木市の史跡めぐり講座を開催した。教育相談については、電話98件、面接73件、合計171件であった。青少年悩みの相談については36件、発達教育相談は2件であった。不登校対策適応教室事業については、1月6日に加古川市の適応教室へ先進地視察を行った。今後の予定については、専門研修講座として、教育センター研究員発表会を2月27日に開催する予定である。また、1月28日に適応教室の調理実習を三木南交流センターで行う予定である。さらに、1月24日に三木市CGアートコンテスト作品審査会、2月15日にその表彰式を行う予定である。

青少年センターの事業については、12月20日から1月23日まで、白ポスト内の有害図書の回収及び巡回パトロールを7回行った。また、1月21日に人の目の垣根隊と学校及び青少年センターとの意見交換会を広野小学校区で実施した。さらに、12月25日から28日にかけて年末特別補導、1月9日から11日にかけて戎神社の特別補導、1月12日には成人式特別補導を行った。今後の予定については、2月13日に豊地小学校区の人の目の垣根隊との意見交換会を行う予定である。

ウ 文化スポーツ振興課報告事項について

○ 松村文化スポーツ振興課長が次のように報告した。

1月12日に第9回三木市民駅伝競走大会を三木総合防災公園で開催した。参加チーム数は、小学生5・6年生男子の部が36チーム、小学生5・6年生女子の部が23チーム、一般男子の部が16チーム、一般女子の部が9チームであった。また、同じく1月12日に第66回三木市成人式を三木市文化会館で開催した。対象者は、平成5年4月2日から平成6年4月1日までに生まれ

た方で、男性４２６人、女性３８５人、合計８１１人である。参加者は、男性３２４人、女性２７３人、合計５９７人であった。なお、出席率は７３．６％で、前回の成人式よりも３ポイント程度少なかった。

さらに、１月１８日から２０日までにかけて三木市立学校園造形展をかじやの里メッセみきで開催した。市内の幼、小、中、特別支援学校における造形活動、図工、美術学習の総合的な発表の場として開催したものである。出品点数は、平面作品８３６点、立体作品４８６点であった。来場者は、大人１，３０７人、子ども８２８人、合計２，１３５人であった。

今後の予定については、１月２９日に子どもたちの芸術鑑賞事業として、三木市文化会館において劇団四季ファミリーミュージカル「桃次郎の冒険」を公演する予定である。また、１月３０日から２月２日にかけて、かじやの里メッセみきで第６０回三木市展を開催する予定である。日本画、洋画、書、写真、彫塑工芸の５部門で開催し、各部門の入賞及び入選作品を展示する。なお、入賞者については、２月２日に表彰式を行う予定である。さらに、２月１５日には、三木ホースランド緑の広場で１８歳以上の方を対象にスナッグゴルフ体験会を開催する予定である。２月２２日には、三木市立教育センターで三木市スポーツ賞表彰式を開催し、平成２５年の１年間における体育、スポーツの成績が優秀であった個人及び団体に優秀賞及び奨励賞の各賞の表彰を行う予定である。また、合わせて、スポーツの普及と発展に貢献された指導者に教育功労賞の表彰を行う予定である。教育功労賞については、１５名の方を表彰する予定である。

次に、三木市教育委員会顕彰規則に基づく被顕彰者の決定について報告する。水島石根さんから自作の彫刻作品を１点、２，０００万円相当の作品の寄贈を受けたので、感謝状を贈呈したものである。

（井口委員）今年の成人式は、一部騒がしい部分があった。保護者の方でも会場に入れば、参加者が騒いだりするのを防ぐことができるという意見もある。三木市の成人式にも保護者席が設けられているが、保護者への案内は出しているのか。

(松村文化スポーツ振興課長) 特に案内を出していないが、会場へ来られた保護者の方から希望があれば、会場に入っていただくようにしている。

(里見委員長) 新成人に成人式の運営に協力いただいたが、事務局としてはどのような感想を持っているか。

(松村文化スポーツ振興課長) 今年の成人式も、新成人に運営委員として関わっていただいた。しかしながら、運営委員の募集に対して、応募者が少ないことが課題である。先ほど井口委員からの指摘もあったように、今年の成人式は一部騒がしい部分があった。しかし、ともえ太鼓による演奏やアトラクションの三木若手アーティストの又吉さんによる声楽、山崎さんによるピアノ演奏の時には、新成人も落ち着いて聴いていたと感じている。

エ 図書館報告事項について

○ 告野図書館長が次のように報告した。

12月25日に冬休み子ども映画上映会を開催した。アニメ「忍たま乱太郎」を上映し、参加者は26名であった。

また、1月13日に新春のつどいとして、図書館ともの会・三木と共催で2つのイベントを行った。1つは、ビブリオバトル(書評合戦)で、読んでもらいたい本について4名の方がプレゼンを行い、参加者が読みたくなった本に投票し、投票数で優勝者を決めるものである。2つ目は、ムジカドルチェさんをお招きしての絵本と音楽のライブで、チェロとキーボードをバックに絵本の読み聞かせを行ったものである。参加者は、両イベントとも30名であった。今後の予定については、ブックスタート事業を2月26日の乳児健診時及び2月13日の1歳6か月健診時に合わせて実施する予定である。また、ストーリーテリングを毎月第2土曜日に、おはなし会を市立図書館と青山図書館は毎週土曜日、よかわ図書館では毎月第2土曜日と第4月曜日に実施する予定である。さらに、2月15日から21日にかけて、市立図書館の入口付近と2階展示コーナーにおいて図書800冊のリサイクル及び雑誌の付録の抽選会を行う予定である。

(稲見委員) 蔵書点検の時期に図書館を休館していることについて、以前から休館の期間を短くすることができないかということを提案してきた。これは、市民サービスの観点からも非常に大事なところであると考え。新設する図書館において開館時期、開館時間を増やす方向で検討できないか、またその検討は図書館協議会等で行うものであり、教育委員会で行うべきものではないのかどうかについても一度整理し、報告していただきたい。

(里見委員長) 蔵書点検に伴う休館期間をどうするのかということをはじめ、新しい図書館をどのように運営するのかということは、私たち教育委員だけでなく、市民の方々も注目しているところであるため、報告していただきたい。

(告野図書館長) 蔵書点検に伴う休館については、整理した上で、報告する。

5 その他

(1) 次回定例教育委員会の開催日時について

委員長が次回の定例教育委員会の開催予定日時について諮り、平成26年2月19日(水)、午後2時から開催することを決定した。

(非公開)

【議案第20号】 平成25年度三木市スポーツ賞被表彰者の決定について

議案第20号は、三木市教育委員会会議規則第7条第1項ただし書きの規定により、非公開として審議したため、同規則第23条の規定により、内容については記載しない。

委員長が議案第20号について採決を行い、全員一致で原案のとおり可決された。

【協議事項 13】 幼保一体化アンケートの結果について

協議事項 13 は、三木市教育委員会会議規則第 7 条第 1 項
ただし書きの規定により、非公開として審議したため、同規則
第 23 条の規定により、内容については記載しない。

6 閉 会

委員長が平成 26 年 1 月三木市教育委員会定例会の閉会を宣言した。